

## 入居者に自宅復帰プログラムを実施し、自宅に戻す有料老人ホームの整備

- 自宅復帰プログラムを策定し、有料老人ホームと介護老人保健施設において自宅復帰率の比率検証
- 医療介護の専門スタッフと地域住民の参画によるボランティアコミュニティを創設し、自宅で療養生活を行う高齢者等の支援
- 有料老人ホーム1階に地域の高齢者の交流と健康維持を目的とした地域交流サロン設置

### 事業概要

代表提案者:医療法人社団映寿会  
 共同提案者:社会福祉法人中央福祉会、  
 NPO法人みらいプロジェクト  
 金沢市鞍月校下町会連合会

総事業費:7.1億円(国費:0.79億円)  
 補助事業:【住宅】新築  
 介護付有料老人ホーム  
 :定員42名  
 【施設】新築  
 地域包括支援センター、  
 地域交流サロン、金沢ボ  
 ランティアコミュニティセ  
 ンター

### 自宅復帰に向けた取り組み

自宅生活に必要な家電設備(洗濯機、冷蔵庫、電子レンジ等)を各居室に標準設置し、常に自宅での生活環境を想定した居室を準備。



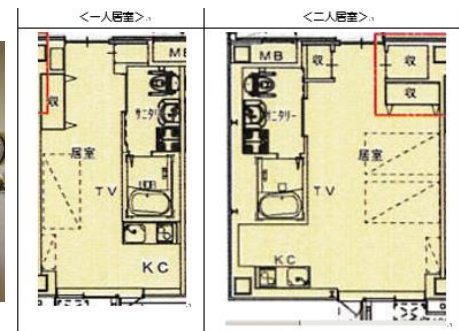
サンタリー(トイレ、洗面化粧台、洗濯乾燥機、浴室)



キッチン(IHクッキングヒーター  
冷蔵庫、電子レンジ)



二人居室(ご夫婦への支援にも対応)



### 地域住民と健康作り、コミュニティを支援

地域交流サロン(コミュニティレストラン、コミュニティフィットネス)では、多世代に各種健康セミナーや教室を開催。また、町会行事や公民館に専門職が外向き、健康管理、運動指導を住民向けにプログラムしている。



コミュニティレストランでの健康セミナーの様子



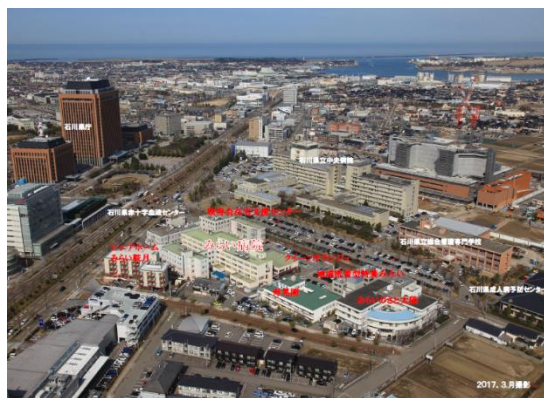
ボランティアチームによる骨密度測定、福祉用具紹介風呈



コミュニティフィットネスでの  
介護予防・日常生活支援総合事業



ベビーヨガ教室



2017. 3月撮影